

保育所・学童保育クラブ等における震災時の備蓄について

育成課

1 趣旨

3月11日の東日本大震災の際には、保護者と連絡が取れなかったり、保護者が帰宅困難になるなどにより、園児・児童を保護者に引き渡すまでに相当の時間を要した。そこで、公立・私立の保育所及び学童保育クラブ等において、震災等の発生時に備え、当面の食糧を備蓄するもの。

2 事業概要

(1) 対象施設

公立・私立の保育所及び学童保育クラブ、認証保育所、家庭福祉員

(2) 備蓄品の種類

- ・ 共通（保存水（5年保存）調理用・飲用）
- ・ 乳児用（乾燥がゆ）
- ・ 幼児・児童用（アルファ米（ひじき・きのこ・わかめ）、間食（カロリーメイト等、栄養補助食品））

※アレルギー対応食品で、ガス・水道が止まっても対応できる備蓄品となっている。

(3) 補正予算額

歳出額 11,838千円 歳入額 4,263千円

(内訳) 各3食分

- | | |
|-------------------|--------|
| ・公立保育園（44園） | 5,025人 |
| ・私立保育園（38園） | 3,464人 |
| ・公立学童保育クラブ（25クラブ） | 1,499人 |
| ・私立学童保育クラブ（25クラブ） | 1,222人 |
| ※小学校内学童26クラブを除く | |
| ・認証保育所（11ヶ所） | 374人 |
| ・家庭福祉員（25名） | 85人 |

3 事業実施スケジュール

納品完了予定：平成24年2月